

cado

取扱説明書

SMT-160 / SMT-140

Warm Air Mattress
FOEHN GRASS
001

重要

このたびは、カド一温風マットレス「SMT-160 / SMT-140」を
お求めいただき誠にありがとうございます。

ご使用前に必ず本書をお読みください。
本書はお読みになったあとも大切に保管してください。

cado

目次

安全上のご注意.....	4	チャイルドロック機能	19
警告	5	リモコンの電池交換	20
注意	8	リモコンのペアリング	20
保管上のご注意	10		
乾電池への安全上のご注意	11	お手入れのしかた	21
警告	11	長時間使用しない場合	23
各部の名前	12	自己診断機能について	23
本体	12	アプリケーションに必要な環境	24
本体ユニット	12	インターネット回線	24
リモコン	12	Wi-Fi ルーター (無線 LAN アクセスポイント)	24
設置について	13	スマートフォンなどの携帯端末機器	24
リモコンの準備	14	アプリケーションの準備	25
使いかた	15	アプリケーションをインストールする	25
操作パネル	15	アカウントを作成する	26
リモコン	15	Wi-Fi 接続待機状態にする	28
運転を開始する	16	アプリケーションに機器を登録する	30
運転モード	17	基本操作	33
温度を設定する	18	サポートメニュー	34
運転面を切り替える	18	機器名変更	35
運転時間を変更する	19		

目次

無線アダプターを初期化する	36
無線 LAN 機能のご使用にあたって	37
電波に関するご注意	37
使用制限について	38
個人情報(セキュリティ関連)に 関するご注意	38
故障かな？	39
仕様	42
保証書	44
保証内容	45

安全上のご注意

本書について

この説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項について記載しております。

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を正しく安全にお使いください。

また、お読みになったあとも、大切に保管してください。

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を未然に防止するため、本書に記載されている内容は必ずお守りください。

誤った取り扱いをした場合に生じる危害や損害の程度を区分したうえで記載しています。

表示の説明



警告

「死亡または重傷を負う
おそれがあること」を示し
ます。



注意

「傷害を負う、または財産に
損害を与えるおそれが
あること」を示します。

図記号の説明



禁止

「してはいけない禁止事項」
を示します。



指示

「必ずしなければならない
強制事項」を示します。

⚠ 警告

🚫 禁止

■ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。

感電の原因になります。

■電源コードを破損させない。

ショートや断線して感電や火災の原因になります。

- ・加工したり、傷つけたりしない。
- ・無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、重い物を載せたりしない。
- ・高温部に近づけたり、加熱したりしない。
- ・電源コード部分を持って引き抜かない。
- ・持ち運び時に電源コードを引っ張らない。
- ・破損した電源コードは使用しない。

万が一電源コードが破損した場合は、お買い上げの販売店、またはサポートセンターまでご相談ください。

■本体の定格電圧以外で使わない。

火災や感電の原因になります。

■海外では使用しない(国内専用)。

火災や感電、やけど、故障の原因になります。
故障や誤動作の原因になるため変圧器は使用しないでください。

■下記の場所では使用しない。

- ・屋外・浴室など、高温・多湿・水のかかる場所
漏電による火災や感電、破損や変形、カビや汚れの原因になります。
- ・ほこりや浮遊物の多い場所、可燃性ガスがある場所
引火や本体への吸引、ショートによる火災の原因になります。
- ・火の近くや発熱器具の近くなど温度が非常に高い場所、直射日光の当たる場所
火災や変形、変色、故障の原因になります。
- ・可燃物などが落した際、本体に接触するおそれのある場所
引火や本体の発火・発煙の原因になります。
- ・電源コンセントの近く
温風の影響により発火、発煙の原因になります。

■分解、改造、修理しない。

火災や感電、ケガの原因になります。

修理はお買い上げの販売店、またはサポートセンターまでご相談ください。

! 警告

禁止

■ 水につけたり、水をかけたりしない。

火災や感電の原因になります。

誤って水がかかった場合は、ただちに使用を中止し、電源プラグをはずしたあと、お買い上げの販売店、またはサポートセンターまでご相談ください。

■ 吸気口や本体のすき間などに指や金属物など異物を入れない。

ケガ・やけど・感電・ショート・発火の原因になります。

異物が入って取り除けない場合は、ただちに運転を停止し、電源プラグをはずしたあと、お買い上げの販売店、またはサポートセンターまでご相談ください。

■ お手入れに塩素系、アルカリ性の洗剤を使わない。

洗剤から有毒ガスが発生し、健康を害するおそれがあります。

■ 雷が鳴りだしたら、本体や電源プラグには触れない。

感電のおそれがあります。

■ 延長コードの使用やたこ足配線、配線器具の定格を超える使い方をしない。

感電や発熱による火災の原因になります。

■ カセットこんろ用ポンベやスプレー缶、灯油タンクなどを本体の近くに置かない。

爆発や火災の原因になります。

■ 可燃性ガスを発生するもの（ヘアスプレー、殺虫剤、ガソリン、シンナーなど）や、アルコールを含む液剤やスプレーの近くでは使用しない。

引火して爆発や火災の原因になります。

■ 吸気口や吸気口フィルターをふさがない。

空気の循環が悪くなり、火災ややけどの原因になります。

■ 設置場所の近くに落下物を置かない。

落下物が落ちてきた場合、ケガをする可能性があります。

■ 外出など不在時は使用しない。

可燃物が触ると火災の原因になります。

■ 高い温度設定や、乾燥・ダニ対策モードで運転したまま、就寝しない。

低温やけどや熱中症（脱水症状）など体調不良の原因になります。

⚠ 警告

⚠ 指示

■ 電源プラグは、根元までしっかりと差し込む。

差し込みが不完全だと、感電や火災の原因になります。

- 電源コードや電源プラグが傷んだり、差し込みがゆるいコンセントは使わない。

■ 電源プラグをはずすときは、必ず運転を停止してから、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。断線・ショート・感電・火災・やけどなどの原因になります。

■ 電源プラグのほこりなどは、定期的に乾いた布でふき取る。

ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり火災の原因になります。

■ 異臭や、機器の異常を感じたときは、ただちに使用を中止する。

異常のままご使用になると、火災や感電、ケガなどの原因になります。

電源プラグをはずし、お買い上げの販売店、またはサポートセンターまでご相談ください。

■ お年寄り、お子様、体の不自由な方、意思疎通が困難な方には、保護者や安全責任者から適切な指導監督を受けない限り、単独で使用させない。

次のような方がご使用になる場合は、特に注意してください。

- 乳幼児・皮膚感覚の弱い方、自分で操作することが困難な方
- 眠気をさそう薬（睡眠薬、かぜ薬等）を服用された方
- 疲労の激しい方、深酒をされた方

■ 子供だけで使わせたり、幼児の手の届く範囲では使用しない。

思わぬケガや誤飲、本体故障または感電の原因になります。

■ 無線 LAN など電波を発する機器の使用が禁止されている場所（病院など）では、リモコン操作やアプリケーション経由での操作を行わない。

医療機器などの誤作動の原因になります。

■ ペースメーカーなどを使用している方が使用する場合は、装着部位と本体ユニットとの距離を 22cm 以上離す。

電波によりペースメーカーなどの動作に影響を与える可能性があります。

⚠ 注意

🚫 禁止

■ 本体の上で飛び跳ねたりしない。

転倒によるケガ、変形や破損、本体ユニット故障の原因になります。

■ 電磁調理器やスピーカーの近くなど、磁気の多い場所では使用しない。

磁気の影響で正常に動作しないことがあります。

■ 電磁波の影響を受ける機器の近くで使用しない。

他の電子機器へ誤動作などの影響を与えたり、または本機が誤動作する原因になります。

ラジオやマイクロホンなど搭載した機器の近くで使用する場合、雑音が発生することがあります。距離を離してご使用ください。また、別のコンセントに電源プラグを接続することで改善する場合があります。

■ 本体を強く折り曲げたり、強い衝撃や振動を与えない。

変形や破損、故障の原因になります。

■ 動植物の栽培や飼育、製品の乾燥や保存など暖房以外の目的に使用しない。

思わぬ事故や故障の原因になります。

■ お手入れの際に、直接水をかけたりしない。

内部に水が入った場合、発火や感電、故障の原因になります。

■ 熱に弱い床の上で使用しない。

運転中は本体裏面の床面温度が上昇します。家財への影響を防ぐため、熱に弱い床面では使用しないでください。

■ 他のマットレスを重ねたり、電気毛布と一緒に使用しない。

熱の影響により本体が正常に動作せず、故障や性能低下などの原因になります。

■ 本体を上下逆向きや、裏表を逆にして使用しない。

破損や故障、性能低下の原因になります。

⚠ 注意

! 指示

- お手入れは、必ず本体の運転を停止したあと、電源プラグをはずし、本体が十分に冷めていることを確認してから行う。
感電、やけどの原因になります。
- 電源プラグをコンセントに抜き差しするときは、必ず本体の運転を停止する。
感電、故障の原因になります。
- 定期的にマットレス裏面の状態を確認する。
床面の状態などによっては、ニオイやカビ、汚れの原因になります。定期的に風通しの良い場所で乾燥させるなどして、湿気がたまらないようにしてください。
- 本体を移動する場合、必ず本体の運転を停止したあと、電源プラグをはずし、本体が十分に冷めていることを確認してから行う。
やけどや思わぬ事故などの原因になります。
- 皮膚の弱い方や疾患を抱えている方が使用する場合は、医師と相談する。
本機の使用による影響がないことを確認してください。

⚠ 保管上のご注意

🚫 禁止

■ 収納時に電源コードを本体に巻きつけない。

電源コードに負荷がかかり断線し、感電やショートによる火災などの原因になります。

■ 本体が冷めるまではビニールなど溶けやすいものや変色・変形しやすいもののそばに置いたり、収納・保管したりしない。

故障・変色・変形などの原因になります。

■ 本体を強く折り曲げたまま保管しない。

変形や破損、故障の原因になります。

■ 子供やペットが近づけるところに保管しない。

感電・やけど・ケガ・故障などの原因になります。

■ 浴室や湿気の多いところ、水のかかりやすい場所(洗面台など)に保管しない。

絶縁の劣化・感電・故障、カビや汚れなどの原因になります。

■ 本体を立てかけたりしない。

本体が倒れた場合、事故やケガの原因になります。

❗ 指示

■ リモコンを長時間使用しない場合は、電池を取りはずす。

長時間使用しなかった場合、電池が液漏れすることがあります。

乾電池への安全上のご注意

液漏れ、破裂、発熱、発火による大ケガ(やけどや失明など)を避けるため下記の注意事項を必ずお守りください。

(電池の種類については、ご使用になる電池に表示されている内容をご確認ください。)



■ 電池の液が漏れたときは、素手でさわらない。

・ 電池の液が漏れたときは、サポートセンターにご相談ください。電池の液が本体内部に残ることがあり、素手でさわるのは危険です。

- 電池の液が目に入ったときは、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水でよく洗浄し、医師の診察を受けてください。
- 電池の液が衣服についた場合も、すぐにきれいな水で洗浄してください。やけどなどの原因になるおそれがあります。炎症などの症状がある場合は、医師の診察を受けてください。



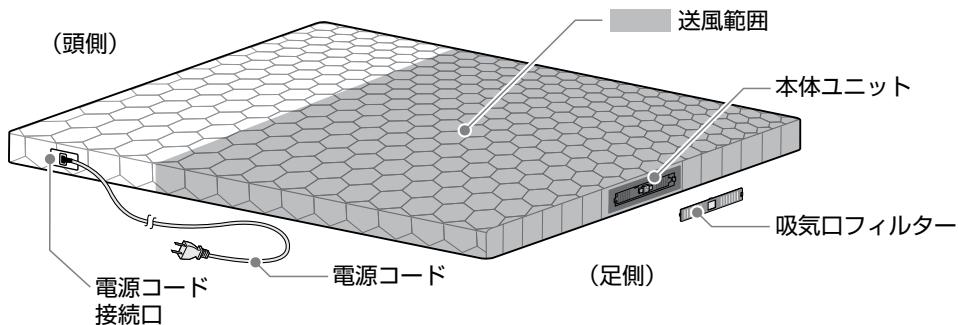
■ 電池は正しく取り扱う。

- 古い電池と新しい電池や、種類の異なる電池を組み合わせて使用しない。
- 加熱したり火の中に入れたりしない。
- 誤飲のおそれがあるため、お子様の手の届かないところに保管する。

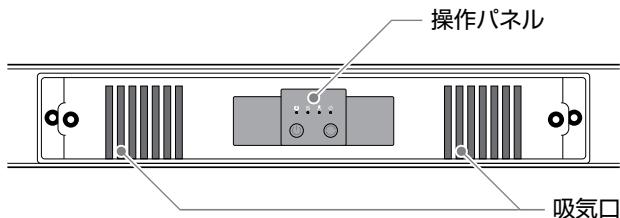
- ヘアピンなどの金属類と一緒に保管しない。
- 火や発熱器具の近く、直射日光が当たる場所、炎天下の車内など温度が非常に高い場所で使用、保管、放置しない。
- 電池を分解しない。外装のチューブを傷つけたり、はがしたりしない。

各部の名前

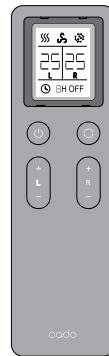
本体



本体ユニット



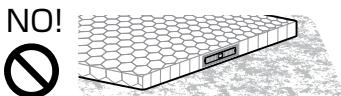
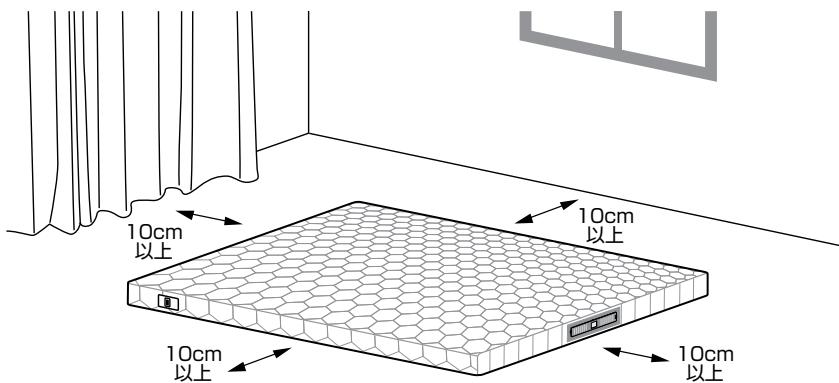
リモコン



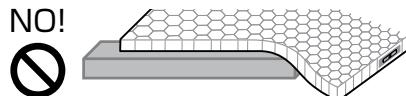
設置について

- ご使用前にマットレスの固定バンドをはずし、本体収納ポリ袋を開封してから本体を取り出し広げてください。初めてご使用になる場合はマットレスのニオイを感じることがあります。ご使用を続けることで、しだいにニオイは発生しなくなります。ニオイが気になる場合は十分に換気を行ってください。
- 移動の際は、必ず本体の運転を停止したあと、電源プラグをはずしてください。
- 市販の敷きパッドやシーツなどはご使用いただけます。通気性能に影響しないよう、薄手の素材をおすすめします。吸気口フィルターをふさぐ構造のシーツ（ボックスシーツなど）は使用しないでください。

！ 本体収納ポリ袋を開封するときは、はさみやカッターなどで本体を傷つけないよう十分気を付けてください。



毛足の長いじゅうたんの上で使用しないでください。ほこりなどがつまり、故障の原因になります。

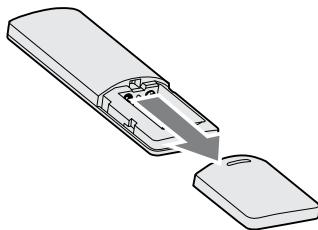


傾斜のある場所や不安定な場所で使用しないでください。性能低下や故障の原因になります。

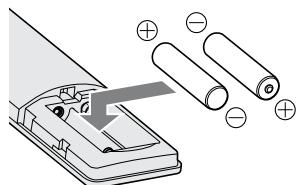
リモコンの準備

市販の単4アルカリ乾電池2本を用意してください。

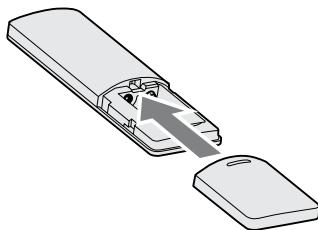
1. リモコン裏面の電池カバーをはずします。



2. リモコン裏面の \oplus \ominus 表記に合わせて、
単4アルカリ乾電池を挿入します。
(\ominus 側から先に入れてください。)



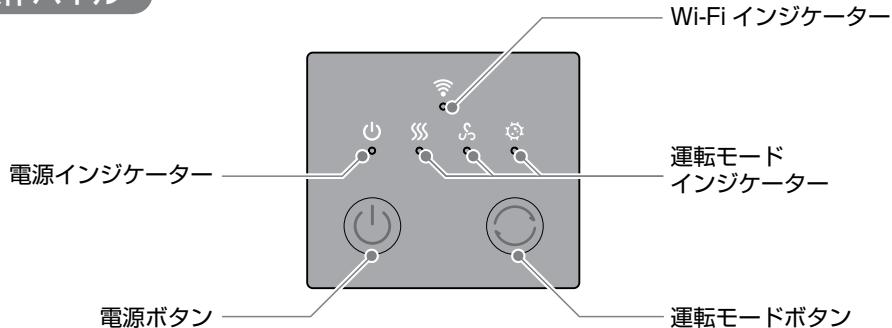
3. リモコン裏面の電池カバーを取り付けます。



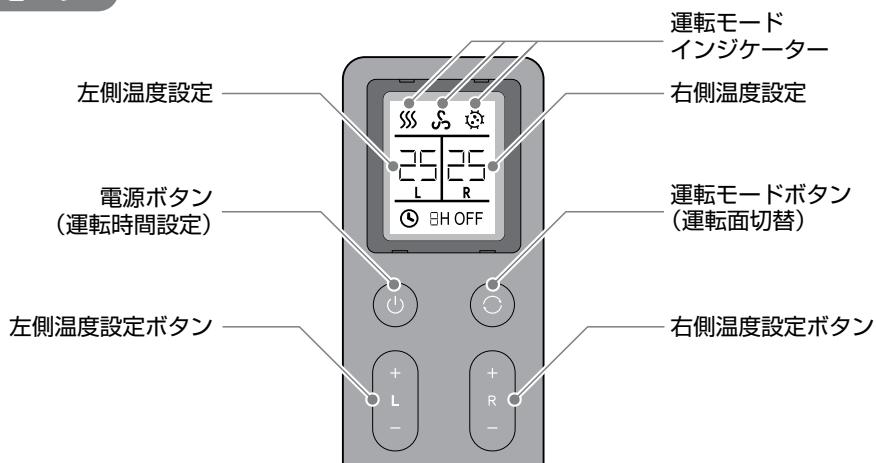
- 電池交換の際は、乾電池の \oplus \ominus の向きに注意して正しく挿入してください。
- 使い終った乾電池は、テープなどを巻きつけて絶縁し、お住まいの自治体の分別方法にしたがって廃棄してください。
- 誤飲のおそれがあるため、乾電池はお子様の手の届かないところに保管してください。
- 長時間リモコンをご使用にならない場合は、乾電池を取りはずしてください。
- 電池の液漏れが万が一発生した場合は、手につかないよう気を付けながら十分に拭き取ってください。

使いかた

操作パネル



リモコン



リモコンのボタンを押すことで、温度調整やタイマー運転時間の設定などが行えます。

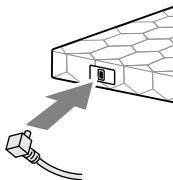
運転中はリモコンの液晶画面に運転状態が表示されます。

リモコンの操作距離の目安は約 5m となります。

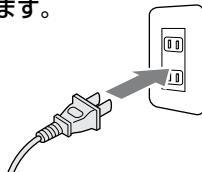
!
リモコン操作をしたあと、本体ユニットの操作パネルや、アプリケーションから操作した場合は、本体ユニットの運転状態とリモコン液晶画面に表示されている運転状態がずれる場合があります。

運転を開始する

1. 電源コードを電源コード接続口に接続します。



2. 電源プラグをコンセントに差し込みます。電源が正常に接続されると、操作パネルのすべてのインジケーターが約 2 秒間点灯します。



3. 運転中に本体ユニットまたは、リモコンの電源ボタン ⏻ を押します。

インジケーターが点灯し、睡眠モード ⚡ で運転を開始します。

運転中に電源ボタン ⏻ を押すとインジケーターが消灯し、運転が停止します。

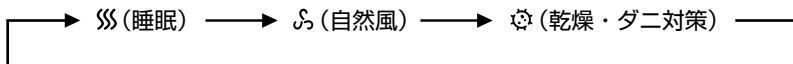
!
運転停止後も本体ユニット内部のヒーター温度が下がるまで、送風ファンが運転します。

運転モード

運転中に本体ユニットまたは、リモコンの運転モードボタン ○ を押します。

モード(インジケーター)は下記の順に切り替わります。

設定した運転時間になると、自動で運転を停止します。



運転モードについて



睡眠

睡眠時に適した運転モードです。

設定温度に合わせて、ヒーター温風制御を行います。

温度設定範囲：約 25°C ~ 約 40°C

運転時間：1~8h(リモコン)/1~12h(アプリケーション)



自然風

送風運転のみ行います。

運転時間：1~8h(リモコン)/1~12h(アプリケーション)



乾燥・ダニ対策

ふとん乾燥やダニ対策に適したモードです。

温度設定：約 55°C

運転時間：2h



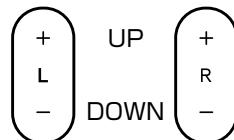
- 高い温度設定や、乾燥・ダニ対策モード  で運転したまま、就寝しないでください。
低温やけどや熱中症(脱水症状)など体調不良の原因になります。
- 乾燥・ダニ対策モード  で運転する場合は、ふとんの耐熱温度が 65°C 以上であることを確認してください。特に機能性寝具(低反発や高反発素材・ビーズ素材)は温風の温度により機能を損なうことがありますので、必ず寝具メーカーに確認してください。
- ダニの種類によってはダニ対策できないことがあります。また温風が届きにくいところ(マットレスのすみなど)や冬場など室温が低いときは、十分なダニ対策ができないことがあります。運転後は、マットレス表面の汚れなどを掃除機で取り除いてください。

温度を設定する

睡眠モード 焱 運転中にリモコンの左側 / 右側それぞれの温度設定ボタン (+) / (-) を押して、お好みの運転温度に設定します。
(初期設定 : 25°C)

温度設定ボタン (+) / (-) を押すことで、25°C から 40°C の範囲で変化します。

リモコン



!

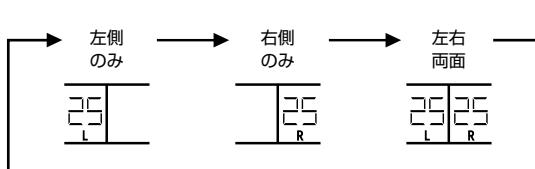
- ・自然風モード ふ および、乾燥・ダニ対策モード 焱 で運転中は温度設定ができません。
- ・設定温度が高すぎると睡眠中の寝汗や、のどがかわいたりする原因になります。

運転面を切り替える

睡眠モード 焱 、または自然風モード ふ で運転中に、リモコンの運転モードボタン ○ を約 3 秒長押しすると、運転面の切り替えができます。(初期設定 : L/R 両面運転)

リモコンの液晶画面は下記の順に切り替わります。

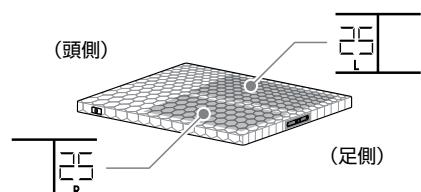
リモコン液晶画面の表示とマットレスの左右運転面の関係は下図の通りとなります。



!

- ・左右同時に運転を停止することはできません。
- ・運転面切替後も本体ユニット内部のヒーター温度が下がるまで、送風ファンが運転します。
- ・足元側からリモコン操作する場合は、リモコンの LR 表示とマットレス左右の位置関係が逆になりますので、ご注意ください。

リモコン



運転時間を変更する

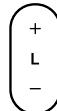
睡眠モード  または、自然風モード  で運転中にリモコンの電源ボタン  を約 3 秒長押しすると、液晶画面のタイマーアイコンが約 3 秒点滅します。

タイマーアイコン点滅中にリモコンの温度設定ボタン (+) / (-) を押すことで、運転時間を 1 時間～8 時間の間で変更することができます。

リモコン



3sec

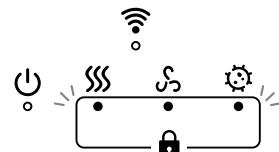


- 運転時間の初期値は 8 時間となります。
- 乾燥・ダニ対策モード  で運転中は運転時間の設定ができません。(2 時間固定)

本体ユニット



3sec



チャイルドロック機能

本体ユニットの運転モードボタン  を約 3 秒長押しすると、チャイルドロック機能が有効になります。

チャイルドロックが有効になっていると、本体ユニット、リモコン、アプリケーションからの運転に関する操作が禁止されます。

チャイルドロック中に操作を行うと、運転モードインジケーターの 3 つが点滅し、操作が無効であることをお知らせします。

チャイルドロック中に本体ユニットの運転モードボタン  を約 3 秒長押しするか、もしくはアプリケーションから操作禁止設定を解除することでチャイルドロック機能が解除されます。

- 本体の電源コードを抜き差しした場合も、チャイルドロック機能は解除されます。

リモコンの電池交換

液晶画面が表示されなかつたり、本体ユニットが反応しなくなつた場合は、「リモコンの準備」⇒ p.14 の手順を参考に、古い電池を取りはずしたあと、新しい単4アルカリ乾電池2本と交換してください。

!
液漏れなどを防ぐため、乾電池を交換するときは、必ず2本とも新しいアルカリ乾電池に交換してください。

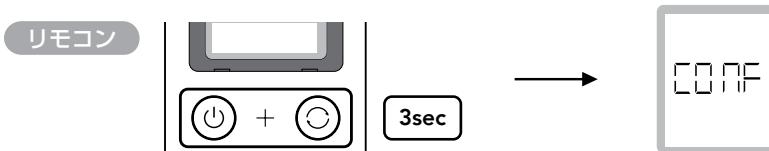
リモコンのペアリング

リモコンや本体ユニット交換した場合などは、以下の手順にしたがつてリモコンと本体ユニットのペアリング(初期化)を行つてください。

1. 運転停止中に本体ユニットの電源ボタン  と運転モードボタン  を同時に約3秒長押しします。電源インジケーターと運転モードインジケーターが順番に点灯して、リモコンのペアリング待機状態になります。(ペアリング待機状態は約30秒で自動解除されます)



2. リモコンの画面が消えている(運転停止)状態で電源ボタン  と運転モードボタン  を同時に約3秒長押しします。本体ユニットから「ピー」という音があり、リモコンの液晶画面に「CONF」と表示されるとペアリングが完了します。

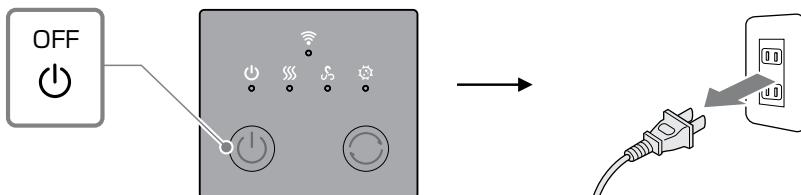


お手入れのしかた

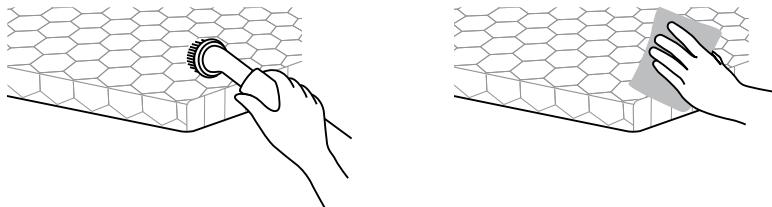
- お手入れをせずに使用を続けると、ほこりなどがたまり、性能を十分に発揮できなくなる可能性があります。定期的にお手入れを行ってください。(月1回以上を推奨)
- 定期的にお手入れが行われない場合、汚れなどによる故障発生時に、メーカー保証対象外になることがあります。

! 本体裏面のファスナーは製造上取り付けられているものであり、マットレス表面のカバーを取りはずすことはできません。
破損や故障の原因になりますので、マットレス表面のカバーは取りはずさないでください。

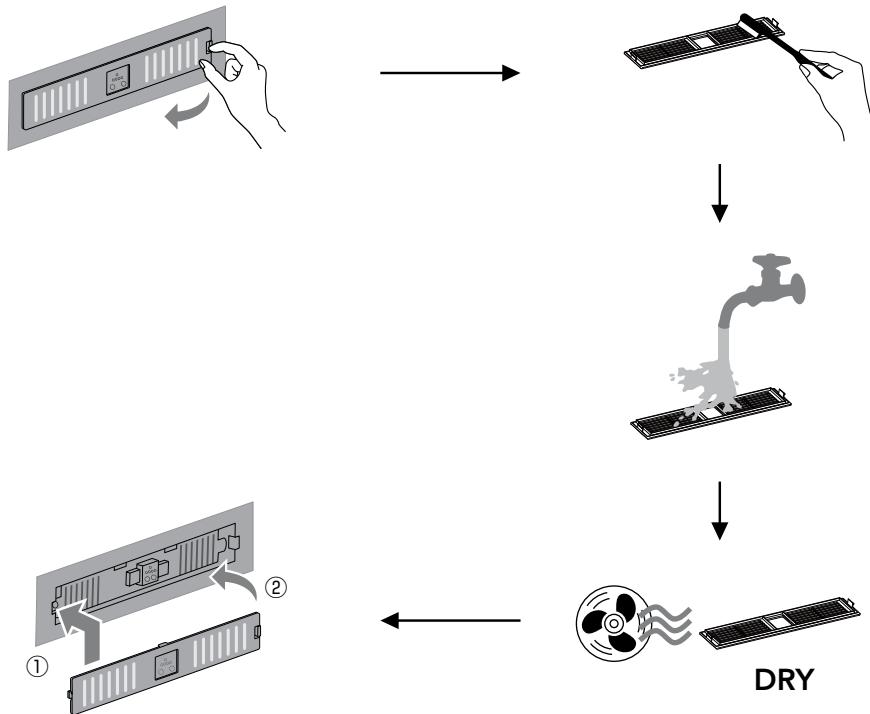
1. 本体の運転を停止して、電源プラグをコンセントからはずします。



2. マットレス本体のほこりを掃除機などで吸い取ります。またはやわらかい布で取り除きます。
落ちにくい汚れは、中性洗剤を水で薄めた洗浄液を布に含ませ、汚れをふき取ります。その後、水に浸した布をよく絞ったあと、表面に残った洗浄液をたたきとるようにして取り除きます。



3. 本体ユニットについている吸気口フィルターを取りはずし、水洗いします。
洗ったあとは水を切り十分に乾燥させて、再度取り付けます。



長時間使用しない場合

- 「お手入れのしかた」⇒ p.21 にしたがってお手入れをしたあと、吸気口フィルターを十分に乾かしてください。
- リモコンの乾電池をはずしたあと、高温多湿、直射日光を避けてゴミやほこりの少ない場所に保管してください。

!
破損や故障の原因になりますので、本体を強く折り曲げて保管しないでください。

自己診断機能について

本体に異常が発生した場合、本体の操作パネルインジケーターに自己診断結果が表示されます。電源のコードの抜き差しおよびお手入れをしても症状が改善しない場合は、電源コードをはずし、お買い上げの販売店、またはサポートセンターまでご相談ください。

インジケーター	自己診断結果
   	乾燥・ダニ対策インジケーターが低速点滅 →内蔵ファンに異常が発生しています。
       	睡眠インジケーターまたは自然風インジケーターが低速点滅 →マットレス温度センサーに異常が発生しています。
    	睡眠インジケーターと自然風インジケーターが低速点滅 →本体ユニット温度センサーに異常が発生しています。

アプリケーションに必要な環境

cado sync アプリケーションをご使用いただく場合に必要なものをご確認ください。

インターネット回線

常時インターネット接続が可能なブロードバンド回線の
プロバイダ契約が必要です。

光回線など高速インターネット回線をおすすめします。
インターネット通信料はお客様のご負担となります。



Wi-Fi ルーター(無線 LAN アクセスポイント)

対応する Wi-Fi ネットワークは下記となります。

- 通信方式 : IEEE802.11b/g/n (2.4GHz)
- セキュリティ : WPA Personal、WPA2 Personal



5GHz の Wi-Fi (IEEE802.11a など) やメッシュ Wi-Fi には接続できません。

セキュリティ向上のため、暗号化方式は WPA2 (AES) の設定をおすすめします。

くわしくは Wi-Fi ルーターの取扱説明書をご確認ください。

スマートフォンなどの携帯端末機器^{※1}

Wi-Fi ルーターを経由してスマートフォンが
インターネット回線に接続できることを事前にご確認ください。

対応 OS (2025 年 1 月現在)

- AndroidTM^{※2} : バージョン 8.0 以上
- iOS (iPhone^{※3} など) : 9.0 以上

※ 1 cado sync アプリケーションはタブレット端末には対応していません。またモバイルルーターとの接続は動作保証していません。

※ 2 「Android」は Google LLC の商標または登録商標です。

※ 3 iPhone は米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。

アプリケーションの準備

アプリケーションをインストールする

1. スマートフォンに cado sync アプリケーションをインストールします。

アプリケーションは下記からダウンロードできます。

- Android の場合 : Google Play
- iOS の場合 : App Store

上記より「cado sync」アプリを検索し、インストールしてください。

※ 1 Google Play は、Google LLC の商標または登録商標です。

※ 2 App Store は Apple Inc. のサービスマークです。



- アプリケーションは無料ですが、アプリケーションのダウンロードや操作は別途通信料が発生します。
- アプリケーションのアイコンや画面デザインは変更になる場合があります。

アカウントを作成する

cado sync アプリケーションの使用にはアカウントの作成が必要です。

- アカウント作成にはメールが受信可能なメールアドレスおよびメールソフトが必要です。
- パスワードの長さは半角英数字記号で 6 文字から 12 文字の間にする必要があります。

1. アプリケーションを起動する
とログイン画面が表示されま
すので、「新規アカウント作成」
を押します。

2. アプリケーションを起動し、
ご使用になるユーザーネーム、
認証を行うメールアドレス、
パスワードを入力したうえで、
プライバシーポリシーに同意
するチェックを入力して「作成」
ボタンを押します。



3. 入力したメールアドレスに送付されるメール本文内に記載されている確認コードをアプリケーションに入力し、「作成」ボタンを押します。
4. 正しくアカウントが作成されると再びログイン画面が表示されますので、登録したメールアドレス、パスワードを入力して「ログイン」ボタンを押します。



Wi-Fi 接続待機状態にする

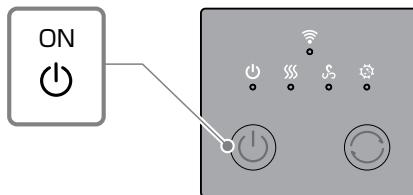
アプリケーションに機器を登録するために、本体を Wi-Fi 接続待機状態にします。

運転中に電源ボタン ⏪ を約 3 秒長押しすると Wi-Fi 接続待機状態になります。

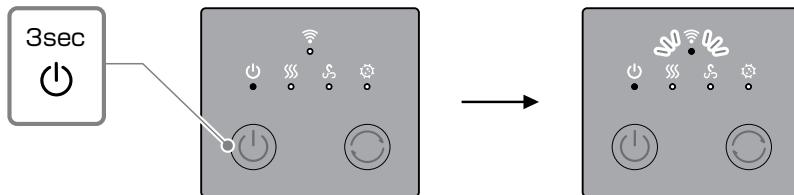
Wi-Fi ルーターの近くで実施することをおすすめします。

- Wi-Fi 接続待機状態にすると、本体に内蔵されている無線アダプターが初期化されます。すでにアプリケーションで機器登録が完了している状態から Wi-Fi 接続待機状態にすると、アプリケーションに登録された機器一覧から本機が自動で消去されてしまいますので、ご注意ください。
- 同時に複数の機器を Wi-Fi 接続待機状態にしないでください。正しく機器登録ができない場合があります。

1. 本体の電源ボタン ⏪ を押して、運転を開始します。



2. 運転中に電源ボタン ⬇ を約 3 秒長押しすると、Wi-Fi インジケーターが点滅して Wi-Fi 接続待機状態になります。



3. Wi-Fi 接続待機状態になったことを確認して、「アプリケーションに機器を登録する」⇒ p.30 の手順で、機器登録を行います。

! Wi-Fi 接続待機状態は約 3 分で自動的に解除されますので、アプリケーションに機器を登録する作業はこの間に完了してください。

4. アプリケーション側で機器登録が完了すると、2. Wi-Fi 接続待機状態から「ピー」という音に合わせて Wi-Fi インジケーターが点灯状態に変わります。



アプリケーションに機器を登録する

cado sync アプリケーションにログインしたら、操作したい機器を登録します。

! • アプリケーションに機器を登録する際は、登録したい機器を Wi-Fi 接続待機状態「Wi-Fi 接続待機状態にする」⇒ p.28 にしておく必要があります。

• スマートフォンは事前に登録する Wi-Fi ルーターに接続しておく必要があります。

• 位置情報の利用や Bluetooth の使用を許可する画面が出た場合は、必ず「許可」を選んでください。位置情報の利用や Bluetooth の使用を許可しない場合は、機器登録を行うことができません。

1. 初めてアプリケーションをご使用になる場合は、機器登録をうながす画面が表示されますので「OK」を押します。



2. 右下のプラスマークを押して、機器登録を行います。対応 OS によっては Bluetooth の使用を許可する確認が出ますので「OK」または「許可」を押します。



3. 対応 OS によっては、位置情報の利用を許可する確認が出ますので「App の使用中は許可」または「許可」を押します。



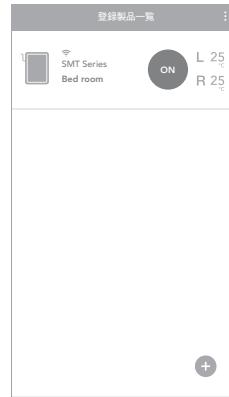
4. 画面の案内にしたがい、「OK」ボタンを押します。
「OK」ボタンが表示されない場合はスマートフォンのWi-Fi接続状況をご確認ください。
5. 現在接続中のWi-Fiネットワーク名(SSID)が表示されますので、Wi-Fiのパスワードを入力します。
6. 機器の名称を入力します。(25文字以内で名称をつけることができます。)



!

- 5GHzのWi-Fi(IEEE802.11aなど)やメッッシュWi-Fiには接続できません。
- Wi-Fiネットワーク名(SSID)を手動入力する画面が出た場合は、接続中のSSID名を入力してください。

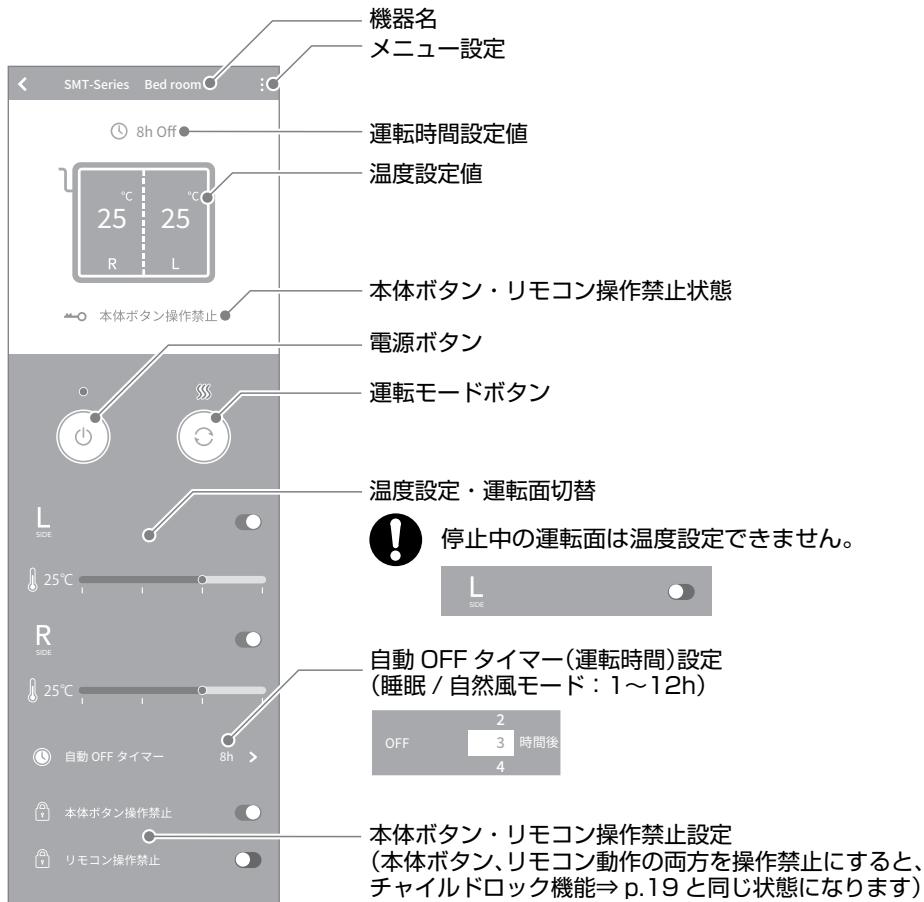
7. 機器登録を開始すると、Wi-Fi マークが表示されます。
接続完了までしばらく待ちます。(ネットワーク環境により接続まで時間がかかることがあります。)
8. 接続が完了すると機器一覧に登録した機器が表示されます。
9. 登録した機器を押すと機器制御メイン画面が表示されます。電源ボタン  を押して、機器が正しく制御できるか確認してください。



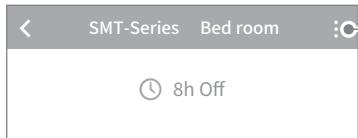
!
登録に失敗した場合は、「Wi-Fi 接続待機状態にする」⇒ p.28と「アプリケーションに機器を登録する」⇒ p.30の手順にしたがい再度実施してください。

基本操作

アプリケーションからも本体ユニットを操作することが可能です。

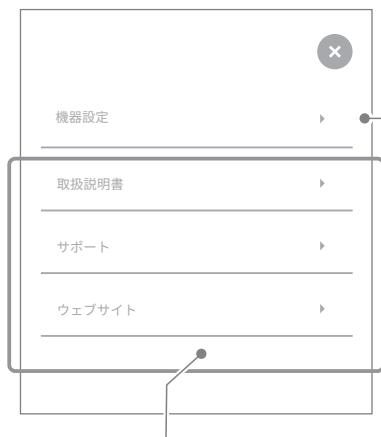


サポートメニュー



機器の設定や各種サポート情報にアクセスできます。

サポートメニュー



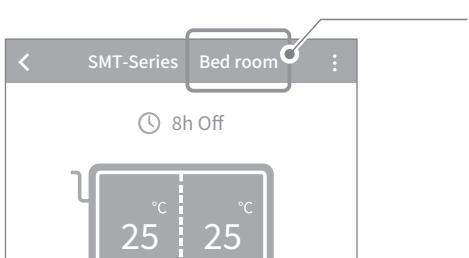
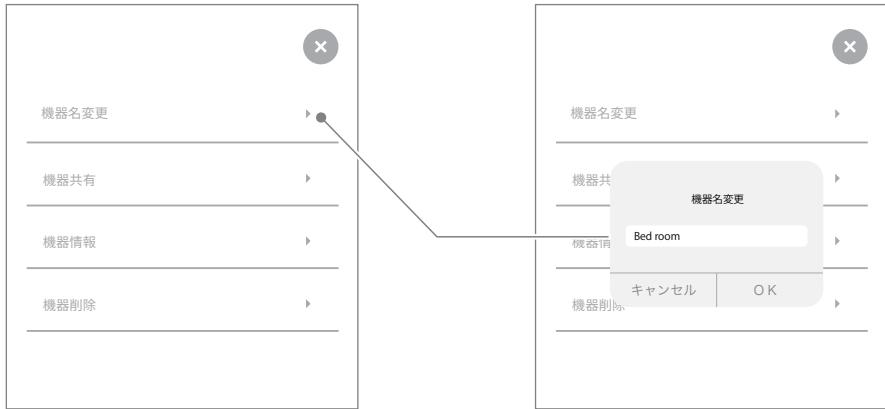
該当の URL サイトに移動します。



機器名の変更や、他のユーザーとの機器共有、情報の確認や、機器登録の削除が行えます。

機器名変更

製品を2台以上お持ちの場合など、機器を区別したい場合にお使いいただくと便利な機能です。

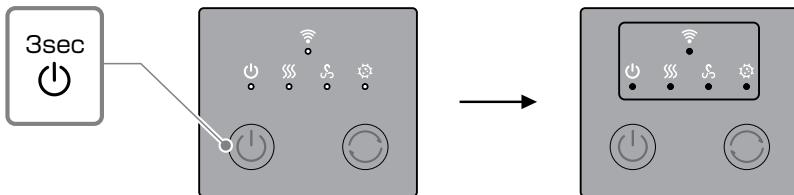


画面上部に変更した機器名が表示されます。

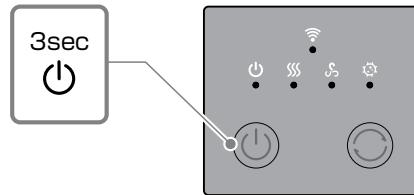
無線アダプターを初期化する

新しいユーザーで再度機器登録する場合や機器登録に失敗した場合、本機がご不要になった場合は、下記の手順で本体に内蔵されている無線アダプターを出荷時の状態に初期化することができます。

1. 本体の運転が停止した状態で電源ボタン  を約 3 秒以上長押しすると、すべてのインジケーターが点灯します。



2. 操作パネルのインジケーターが点灯したまま、電源ボタン  をもう一度約 3 秒以上長押しすると、「ピー」という音に合わせてすべてのインジケーターが消灯し、無線アダプターが初期化されます。



- ! • 無線アダプターを初期化した場合は、アプリケーションに登録された機器一覧から本機が自動で削除されます。再び本機をご使用になる場合は、「Wi-Fi 接続待機状態にする」⇒ p.28 と「アプリケーションに機器を登録する」⇒ p.30 の手順にしたがい再度機器を登録してください。
- 無線アダプターの初期化を行うと、内部処理のため約 3 分間リモコンが操作できなくなります。

無線 LAN 機能のご使用にあたって

電波に関するご注意

- 本機は、技術基準適合認証を受けた無線アダプターを内蔵していますので、本機を使用する際に無線局の免許は必要ありません。ただし、以下の事項を行った場合は、法律により罰せられることがあります。
 - 本機に内蔵された無線アダプターを分解／改造する。
 - 本機の機銘板をはがす。または、適合表示を消す。
- 本機は 2.4GHz の周波数帯を使用しますので、本機と同じ周波数帯を使用している Bluetooth® やその他の特定小電力無線機器の近く、電子レンジなどの強い電磁波が発生するところでは、無線機能が使用できない場合があります。また、電波干渉を避けるため以下の事項に注意してください。

無線 LAN 機器使用時の注意事項

本機が使用する周波数帯では、電子レンジなどの家電や産業・科学・医療用機器、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)、特定小電力無線局(免許を要しない無線局)、ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

- 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万が一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合は、速やかに本機の使用周波数を変更するか、または本機の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
- その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、お困りの際はカドーサポートセンターへお問い合わせください。

- 本機に内蔵された無線アダプターは以下の仕様に対応しています。
 - IEEE802.11b/g/n(2.4GHz)
 - セキュリティ：WPA Personal, WPA2 Personal
- 本機の無線アダプターは 2.4GHz 全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能です。変調方式として DS-SS 方式および OFDM 方式を採用しています。与干渉距離は 40m です。
- リモコンと本機の通信は 2.4GHz 全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域の回避は不可能です。変調方式としてその他の変調方式を採用しています。与干渉距離は 30m です。

2.4DS4/0F4

2.4 XX3

使用制限について

本機能をご使用する際は下記の事項を遵守してください。下記の事項を逸脱して使用した場合、および本機能を使用すること、または使用できないことから生じる損害などについては、当社は一切の責任を負いかねます。

- ・ 本機能は、日本国内のみで使用できます。
- ・ アプリケーションに機器を登録する際に利用権限がない機器およびネットワークとの接続をしないでください。接続した場合、不正アクセスとみなされる恐れがあります。
- ・ 本機はすべての無線 LAN 対応機器との接続動作を確認しておりません。したがってすべての無線 LAN 対応機器との動作を保証するものではありません。
- ・ 本機は、すべての Wi-Fi ルーターおよび住宅環境での接続、性能を保証するものではありません。鉄筋コンクリートや金属が使用されている建物内、障害物、電子レンジやデジタルコードレス電話機、その他 2.4GHz 帯の電波を使用する機器の近くなど、ご使用になる環境によっては電波が届かなくなったり、または途切れたり、通信速度が遅くなる場合があります。
- ・ 本機能を利用するためには Wi-Fi ルーターが必要になります。Wi-Fi ルーターの取扱説明書をご覧いただき、設置・設定を行ってください。

個人情報(セキュリティ関連)に関するご注意

- ・ 無線 LAN は電波を利用して情報のやりとりをするため、電波の届く範囲であれば暗号設定の有無にかかわらずその内容を傍受されたり、不正なアクセスを受けるおそれがあります。
- ・ 安全性を確保するため、ご使用になる Wi-Fi ルーターは適切な無線セキュリティ設定を行ってください。
- ・ 第三者からの不正なアクセスを防ぐため、本機を第三者に譲渡する場合や、譲渡された場合は、「無線アダプターを初期化する」⇒ p.36 の手順にしたがい本機の無線 LAN 機能の初期化を行ってください。

故障かな？

症状	確認事項	対処
電源が入らない	電源コードが本体およびコンセントに差し込まれていますか？	電源コードを本体およびコンセントにしっかりと差し込んでください。
マットレスが暖かくならない	自然風モードで運転していませんか？	「運転モード」⇒ p.17 の手順にしたがって睡眠モードに変更してください。
	睡眠モードの設定温度が低くなっていますか？	「温度を設定する」⇒ p.18 にしたがい、設定温度を変更してください。
	室温やマットレス表面温度が高くなっていますか？	ご使用環境および設定温度をご確認ください。
	運転時間が終了していませんか？	もう一度電源ボタンを押して運転を再開してください。「運転時間を変更する」⇒ p.19 で運転時間を変更することができます。
	吸気口フィルター、吸気口が汚れていますか？	お手入れをして、吸気口フィルター、吸気口の汚れを取りのぞいてください。
	運転面が片側のみになっていますか？	「運転面を切り替える」⇒ p.18 にしたがい運転面を切り替えてください。

症状	確認事項	対処
マットレスが熱すぎる	乾燥・ダニ対策モードで運転していませんか？	「運転モード」⇒ p.17 の手順にしたがって睡眠モードまたは、自然風モードに変更してください。
	睡眠モードの設定温度が高くなっていませんか？	「温度を設定する」⇒ p.18 にしたがい、設定温度を変更してください。
リモコンが操作できない	リモコンの電池がなくなっていますか？	「リモコンの準備」⇒ p.14 の手順にしたがい、新しい電池に交換してください。
	リモコンや本体ユニットを交換しましたか？	「リモコンのペアリング」⇒ p.20 の手順にしたがい、本体ユニットとリモコンをもう一度初期化してください。
	無線アダプターの初期化を行いましたか？	無線アダプターの初期化を行うと、内部処理のため約 3 分間リモコンが操作できなくなります。
リモコンの表示と本体ユニットの運転状態が異なる	リモコン操作をしたあと、本体ユニットの操作パネルや、アプリケーションから操作していませんか？	本体ユニットの運転状態とリモコン液晶画面に表示されている運転状態がずれる場合がありますが異常ではありません。

症状	確認事項	対処
本体ユニットのボタン やリモコンから操作で きない	チャイルドロック機能が有効に なっていませんか？	「チャイルドロック機能」⇒ p.19 にしたがい、チャイルドロック機 能を解除してください。
	アプリケーションで本体ボタン やリモコンの操作を禁止してい ませんか？	アプリケーションで本体ボタ ン、リモコン操作を許可してく ださい。
風が出ない	多層構造のためマットレス表面 からは風を感じにくい構造に なっています。	本体内部の構造によるものであ り異常ではありません。
操作パネルの運転モード インジケーターが点滅し ている	「自己診断機能について」 ⇒ p.23 でエラー検出していま す。どのインジケーターが点滅 しているかご確認ください。	本体の運転を停止し、電源コード をはずしたあと、本体のお手入 れを実施してください。 症状が改善しない場合は、お買 上げの販売店またはサポートセン ターへお問い合わせください。

仕様

FOEHN GRASS

型名	SMT-160 / SMT-140
電源	AC 100 V 50-60 Hz
消費電力	230 W
外形寸法 ^{※1}	SMT-160：幅 約 160 × 長さ 約 195 × 厚さ 約 9 cm SMT-140：幅 約 140 × 長さ 約 195 × 厚さ 約 9 cm
質量	SMT-160：約 18 kg SMT-140：約 17.5 kg
電源コード長	約 2.0 m
付属品	取扱説明書(保証書)、電源コード

※ 1 突起部を含まない。

仕様および外観は改良のため予告なく変更する事があります。

本製品は国内専用です。電源や法規制の異なる海外では使用できません。

国外に持ちだされた製品は、保証期間内であっても修理サービスの適用外です。

This product is for domestic use only and cannot be used in any other country
with different voltages, frequencies, laws and regulations.

The warranty is only valid in the country the product was purchased and the
product brought outside the country is not eligible for warranty repair services.

製品に関する最新情報
使いかた・お手入れ・修理に関するご相談は

カドーサポートサイト

<https://cado.com/jp/support/>



お電話での対応をご希望のお客様は

カドーサポートセンター

0120-707-212

通話料無料 受付時間 9:00 ~ 17:00
土・日・祝、弊社休業日を除く

株式会社カドー

〒108-0071 東京都港区白金台4-2-11

保証書

cado

保証期間 お買い上げ日から 1 年

型名

SMT-160 / SMT-140

お買い上げ日

販売店

お客様情報

お名前

電話番号

ご住所

VOID
無効

使い方・お手入れ・修理に関するご相談は、カドーサポートセンターにお問い合わせください。

カドーサポートセンター (通話料無料) 0120-707-212

受付時間 9:00 ~ 17:00 (土・日・祝、弊社休業日を除く)

株式会社 カドー 〒108-0071 東京都港区白金台 4-2-11

保証内容

- 1** 本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容に沿った正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容に沿って無料修理をさせていただくことをお約束するものです。
- 2** お買い上げ日から保証期間中に故障が発生し修理を受ける場合には、本書と製品をご用意のうえ、お買い上げの販売店またはカドーサポートセンターにご依頼ください。
- 3** 保証期間内でも次の場合には、有料修理となります。
 - (1) 本書のご提示が無い場合。
 - (2) 本書にお買い上げ年月日、お名前、販売店名の記入が無い場合、あるいはレシート等お買い上げ日や販売店名がわかる証明書が無い場合。
 - (3) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (4) お買い上げ後の落下、運送等による故障および損傷。
 - (5) 火災、天災地変（地震、風水害、落雷等）、公害、塩害、ガス害、異常電圧による故障および損傷。
 - (6) お買い上げ後の据付、移動などによる故障および損傷。
製品の機能に影響しない損傷（かすり傷やへこみ等を含みます）。
 - (7) 本書の字句が書き換えられている場合。
 - (8) 電池、フィルター等の消耗品の交換。
 - (9) シリアル番号が確認できない場合。
- 4** 修理に際して、再生部品や代替部品を使用する場合があります。
また修理により交換した部品は弊社が任意に回収し、適切に処理、処分させていただきます。
- 5** 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 6** この保証書は再発行いたしません。紛失なさらないように大切に保管してください。

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

